

## 千成倶楽部6勝4敗の成績でリーグ戦終了! いざ県大会へ!!

### 県大会組合せ決定 初戦は 北BBC弘前

創部23年目、優勝2回の名門 千成倶楽部は、令和元年度リーグ戦は、後半戦の4連勝などで、6勝4敗(5位)の成績を残して県大会に臨むことになりました。

8月3日には第26回青森県熟年野球選手権大会の開会式が行われ、11年連続(通算14回目)の県大会出場となる千成倶楽部の緒戦の相手は、中弘地区の北BBC弘前(9月29日(日)大鰐球場(10:30試合開始)と決定しました。

対戦相手の北BBC弘前は、千成倶楽部としては初顔合わせとなりますが、40歳・50歳代を中心としたチームで、平成28年度はベスト4、平成29年度はベスト8に進出するなど、県大会常連の好チームです。

創部23年目の名門千成倶楽部は、平成30年度の県大会で2勝を挙げるなど、実績は十分です。今年度の県大会も、コンディションを整えて臨みましょう! これからの日程は次のとおりです。

8月24日(土) 18:00	県大会結団式	居酒屋「せんなり」	会費4,000円	差入歓迎
9月16日(月・祝)	10:00~12:00	練習	(サンドームBグラウンド)	
9月29日(日) 10:30	試合開始	北BBC弘前戦(大鰐球場)	9:00集合	

#### ◎令和元年度リーグ戦速報

6月2日(第5戦 2勝3敗) あおしん球場

○ 千成倶楽部 (不戦勝) ● TDクラブ

**TDクラブの棄権により不戦勝で連敗は3でストップ!!**

6月2日(第6戦 2勝4敗) あおしん球場

千成倶楽部	0	0	0	0	0	0	0	0	鷲尾一濱田
強人軍4OS	1	0	3	0	0	3	×	7	加賀一坂本

・本塁打:川越(強) ・二塁打:加賀、秋田谷(強)

**強人軍に完敗...でも代打藤田がヒットで出塁!**

強人軍は1回裏二死後に死球と2安打で先制、3回裏には4本の長短打を集中して3点を追加して主導権を握り、6回裏には川越の3点本塁打で試合を決めた。千成は1回表二死後に3番嶋がヒットを放つも得点ならず、その後も強人軍の加賀投手を攻めきれず完封された。

しかしながら、7回表に代打で登場の藤田が中前安打を放ち、走塁中のアクシデントはあったが存在感を示した。鷲尾投手が今季初登板を果たした。

6月30日(第7戦 3勝4敗) 平内球場

千成倶楽部	0	7	0	1	4			12	嶋一佐藤央
五鉄ドジャース	0	1	0	0	0			1	我満、太田、鳥谷部一佐藤

・本塁打:佐藤央(千) ・三塁打:山宮、佐藤央(千)

・二塁打:山宮、佐藤央、濱田(千)、佐藤、武田(五)

**佐藤央、山宮の豪打炸裂!各5打点!嶋完投で2勝目!!**

千成は2回裏に死球と2安打、相手投手の暴投で1点を先制後の二死満塁から、3番山宮の走者一掃の左中間三塁打、4番佐藤泰の内野安打と5番佐藤央のレフト柵越えの2点本塁打で7点を挙げて

主導権を握った。4回表にも5番佐藤央の中越三塁打で1点、5回表にも3番山宮、5番佐藤央、8番濱田の二塁打などで4点を追加して試合を決めた。佐藤央はあわやサイクルの5打点と豪打炸裂、3番山宮も5打点の活躍を見せた。嶋投手は被安打2で完投した。

-----  
6月30日(第8戦 4勝4敗)平内球場

三内クラブ	0	0	2	0	0	0		2	乗田一尾ヶ瀬
千成俱樂部	3	1	0	2	1	X		7	鷲尾一濱田

・三塁打：嶋、柳谷(千) ・二塁打：中村、鷲尾(千)、鷲尾、福士(三)

**怒濤の4連打で先制！ 鷲尾完投で今季初勝利！！**

千成は1回表、1番嶋のレフトへの三塁打、2番中村の左越二塁打、3番山宮の右中間三塁打、4番佐藤泰の左前安打の怒濤の4連打で3点を先制した。2回裏にも9番山谷、1番嶋の安打などで1点、4回裏には代打柳谷の安打から4番佐藤泰の2点タイムリーで2点、5回裏にも7番鷲尾のレフトへの二塁打と代打白取の右前タイムリーで追加点を挙げて試合を決めた。

鷲尾は要所を抑えて完投し今季初勝利を挙げた。

7月14日(第9戦 5勝4敗)西平内中学校グラウンド

千成俱樂部	2	1	2	4	1			10	嶋一濱田
平内BBクラブ	0	2	0	0	0			2	長畑一山内、渡辺

・三塁打：山宮(千) ・二塁打：中村(千)、山内(平)

**毎回得点で難敵平内BBクラブを粉砕！ 嶋完投で3勝目！**

1回表の千成は、1番柳谷、3番山宮がヒットで出塁し、相手の2つの捕逸でラッキーな2点を先制した。2回表にも9番山谷が右前安打で出塁し2番中村の左前安打で還って1点を追加。3回表には4番佐藤泰、5番菊池、6番嶋の3連打と失策、9番山谷の右前安打で2点を追加した。さらに4回表には、2番中村3番山宮の連続長打から、6番嶋、8番古川のタイムリーで4点を追加し、5回表にも3番山宮の中犠飛で1点を追加して試合を決めた。千成の菊池は粘り強い投球で完投した。

平内BBクラブから平成23年度以来8年ぶりの勝利を挙げた。

7月14日(第10戦 6勝4敗)西平内中学校グラウンド

ユニオン青森	0	2	0	0	1	0		3	若松一佐々木大
千成俱樂部	0	0	1	0	0	3X		4	菊池一濱田

・三塁打：溝江(ユ) ・二塁打：山宮(千)

**山宮殊勲の押出しサヨナラ勝ち！！ユニオンを破って4連勝！**

2回表ユニオンに四球と三塁打などで2点を先制された。千成は3回裏に3番山宮の左越二塁打で1点を返したが、5回表にユニオンに連打で1点を追加された。追う千成は、5回裏に四球と1番柳谷の安打、相手の失策で一死満塁としてクリーンアップを迎えたが併殺で追加点ならず、重苦しい試合展開となった。粘る千成は6回裏に5番菊池、6番嶋の四死球などの一死一、三塁から8番の代打白取の右中間安打で1点を返すと、途中出場の9番山田の内野ゴロで同点とした。さらに1番柳谷、2番中村も四球で続いた二死満塁で3番山宮が殊勲の四球を選んで1点を勝ち越した。そこで審判団から時間切れの宣告があり、劇的なサヨナラ勝ちとなった。

千成の菊池は粘り強い投球で大量点を許さず味方の反撃を呼び込む好投を見せた。難敵ユニオン青森からは平成27年度以来4年ぶりの勝利をあげて4連勝でリーグ戦を終了した。

-----